



海津市立今尾小学校

育成した植物 ゴーヤー 40株

植え付け方法 プランター



撮影日:5月18日火曜日

▲4年生の児童(55名)が苗を植え付けた。

1.苗植え付けの様子

ゴーヤーの実を見たことがある子どもたちは多いが、苗を見たことのある子どもたちはほとんどいない。手際よく苗を植え付けすることができた。



撮影日:7月6日火曜日

2.生育の様子

ゴーヤーが勢いよく伸びてきた。実もいっぱい付き始めた。孫づるが伸びて、隙間を埋めてくれると「緑のカーテン」が完成するだろう。子どもたちも一生懸命水やりをしている。



撮影日:7月17日土曜日

3.完成した「緑のカーテン」

一生懸命に水やりなどをしてきた4年生と記念撮影。ゴーヤーの実を120本くらい収穫した。孫づるもいっぱい伸び、約6mに育っている。

生育調査 設置場所/校舎1階東側・校長室、職員室前



表側

裏側

平成22年7月29日木曜日撮影 天候:くもり時々雨

効果

視覚的に涼を感じる事ができた。実際に「緑のカーテン」がある室内も涼しく、効果が確認できた。また、木漏れ日が美しく、室内から「緑のカーテン」を眺めると、森林にいるような心地がしてリラックス効果が絶大であった。

感想

大勢の子どもたちが活動主体となり、植物を育てることができて良かった。植物が育つのを見守る楽しさ、自分で育てた植物を食べることの楽しさを子どもたちが実感できるのが良い。

良かった点(効果)

- ゴーヤーの葉が涼しげに風に揺れる様は、来校されたお客様にも大変好評を得た。
- 「緑のカーテン」で遮光することができ、先生方にも健康的な職場環境が提供できた。

工夫した点

- 早めに親づるを摘芯すると良い。また、子づるや孫づるを毎日誘引してやることによって、隙間なくネットに絡みつくことができた。

苦労した点

- 1学期や夏休みの土日の水やりが大変であった。

苗を植えるときに、『大きくて美味しいゴーヤーになってね!』と願いを込めて植えた。

多くのゴーヤーがなったので嬉しかった。ゴーヤーを食べると、とても美味しかった。

ゴーヤーの葉が茂って、「緑のカーテン」ができたので、夏は涼しそうだなと思った。



児童からの意見



岐阜県立各務原西高等学校

育成した植物 ゴーヤー 20株

植え付け方法 地植え



撮影日:5月14日金曜日

▲美化委員会1年生・2年生の生徒(36名)が苗を植え付けた。

1.苗植え付けの様子

土の中からミミズなどの虫が多く出てきてびっくりしながらも、無事に作業が終わった。生徒と一緒に大きく育てほしい。



撮影日:6月9日水曜日

2.生育の様子

ネットに沿って育ってきた。ネットを張った時点では、うまく「緑のカーテン」になってくれれば、と思ったが、大変うまくいきそう。



撮影日:8月11日水曜日

3.完成した「緑のカーテン」

ゴーヤーは見事に生長した。また、対象となった教室では今年の猛暑も影響したのか、「緑のカーテン」の効果は大きく授業も進んだ。

生育調査 設置場所/特別棟1階南側・物理講義室、調理教室前



表側

裏側

平成22年7月27日火曜日撮影 天候:晴れ

効果

「緑のカーテン」がある部分は日かげになり、葉の蒸散作用により周囲の温度を下げてくれるため、体感温度を低く感じ、快適である。省エネ効果だけではなく、癒し効果もあった。また、コンクリートのみで外観の校舎に、緑化をできたことは景観も良い。

感想

窓一面に、生徒が育てた素晴らしい「緑のカーテン」ができています。緑の葉が涼しげで、カーテンの隙間から差し込む光が優しく快適だ。また、実がなる植物は、収穫の喜びを味わうことができる。

良かった点(効果)

- 具体的な温度比較はできなかったが、「緑のカーテン」がない教室よりも、ある教室の方が確実に低かった。また、室内は過ごしやすく、植栽の効果が確認できた。

工夫した点

- つるの大きさや長さからネットなどがどの程度必要か、また、それに適した場所を設定したり、実際の設置に調整を要した。

苦労した点

- どのように生長するか予想できないため、校舎とつる用ネットの組み合わせに苦心した。

自分が植えた植物が生長するのを見ると、自分の仕事が再確認でき、普段土いじりをしたことがないが、最近では自宅の庭で土いじりをするようになった。

緑のやわらかい光は目に優しく、涼しく感じられ、癒し効果があった。



生徒からの意見



下呂市立萩原南中学校

育成した植物 ゴーヤー 20株

植え付け方法 プランター



撮影日:5月17日月曜日

▲特別支援学級(あさがお学級)の生徒(2名)、教師(3名)が苗を植え付けた。

1.苗植え付けの様子

あさがおとゴーヤーの苗を植えた後に、ネットを設置した。本葉が6枚になったら、親づるを切らないとあさがおはヨロヨロカーテンになる。ピーンとしたゴーヤーを育てたいので、本葉が6枚になったら親づるを切ることにする。



撮影日:6月29日火曜日

2.生育の様子

葉は人間の手の形をしている。本葉が5、6枚になった。親づるを切ることにし3階のベランダまで届くくらい生長した。



撮影日:8月9日月曜日

3.完成した「緑のカーテン」

ゴーヤーがたくさん実った。今もまだ、実っている。この日は、3本収穫し、お客様に持って帰っていただいた。

生育調査 設置場所/南舎2階ベランダ南側・あさがお学級教室前



表側

裏側

平成22年7月28日水曜日撮影 天候:くもり時々雨

効果

室内から見えるカーテンの緑により、視覚的に涼感を得ることができた。実際に葉の蒸散作用により周囲の温度を下げてくれるため、涼しい風が流れ込み室内の温度上昇を抑えてくれる。「緑のカーテン」の効果が良く体感できた。

感想

生徒が苗を育てたり、毎日水やりをしたりすることで、植物を育てる楽しさ、収穫の喜びを感じることができた。また、生徒の環境に対する関心を高めるだけではなく、保護者や地域の方にも関心を持っていただけたので良かった。

良かった点(効果)

- とても暑い夏だったが、他の教室より4℃は涼しく過ごすことができた。
- 生徒も教師も植物の生長を身近にみることで、勉強になった。
- 9月17日(金)の岐阜新聞(飛騨国新聞欄)に載せていただき、PRができた。

工夫した点

- アブラムシが発生!木酢液や牛乳を薄めたものを散布した。テントウムシがアブラムシを食べ、駆除してくれた。

苦労した点

- 生徒は、夏休みに入っても水やりを欠かさなかった。毎日の水やりが大変だった。

暑い夏を乗り切れた。他の教室より涼しくなり、勉強がはかどった。「緑のカーテン」の効果をみんなにも知ってもらいたい。

「やっと咲いた!」1番最初の花が咲いたときは嬉しかった。



生徒からの意見